

For 北高祭 62nd

行灯講習会

針金 編

# 1. はじめに

行灯とは土台を組み、針金で立体像を作り上げ、紙を貼り、光り輝かせることで見る者に感動を与えるものである

行灯製作における約 4 週間の作業のうち大部分の期間が針金の作業に費やされるのである。すなわち、針金が行灯の要であると言っても過言ではない

## 2. 道具の用意

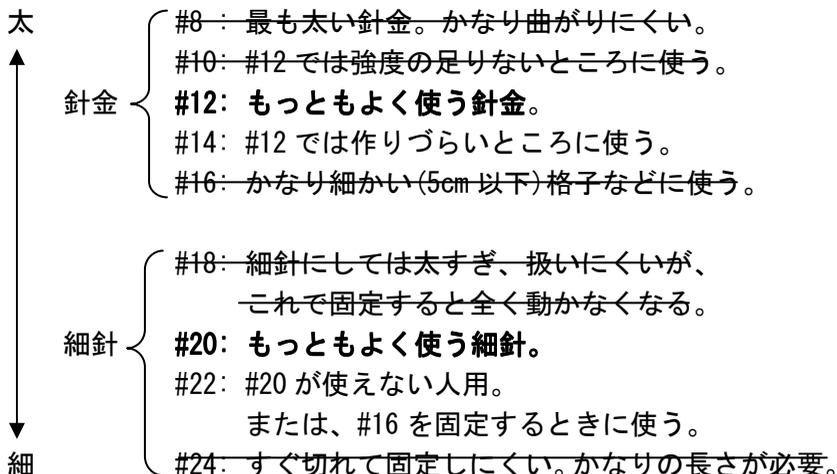
### ①針金の購入

針金はどのホームセンターにでも売っていると思うが、学校祭準備期間後半になると北高生が買いまくっているためか、北高周辺のホームセンターは針金欠乏症になる。従って早い段階で大量に購入することを勧める。

<ホームセンターの例>

ジョイフル AK、ホーマック、ビバホーム、とんとん館 etc

### ②針金の種類



### ③道具類

#### <必須>

ワイヤーカッター or ミゼットニツパ

針金を切るため

ラジオペンチ 細張りを固定するため

ステープル or 釘 針金を支柱に固定するため

ペンチ 針金を曲げる・切るため

金槌 針金を支柱に打ち付けるため

メジャー 長さをはかるため

#### <あってもなくてもよい>

腰袋 or 工具差し 工具などを入れるため

電動ドリル 木に穴をあけ針金をさすため

## 3. 製作する前に

4～6月にすべきこと

### 行灯職人への道を熟読する

ただし、ちょっと古い考え方ものっている・・・。

写真による参考程度に！！

### デザイン

行灯のデザインを針金・土台・色塗り・電飾などの責任者などの主要メンバーで構想する。行灯の実寸の比で、その中にデザインを書き入れる。前後左右上からの5種類の設計図を作る。

### 模型

デザインが完成したら、ミニチュアの行灯を粘土で作ったりしてみる。そうすると、イメージがスムーズにわいてきて本物の行灯を作るときにミスが少なくなることもある。

## 4. 製作手順

前期中間考査の終了とともに行灯製作開始！

### ① 針金を伸ばす

手のひらと指を使って、元の曲線を生かしながら、少しずつ伸ばしていく。束の状態から伸ばすのが基本中の基本。

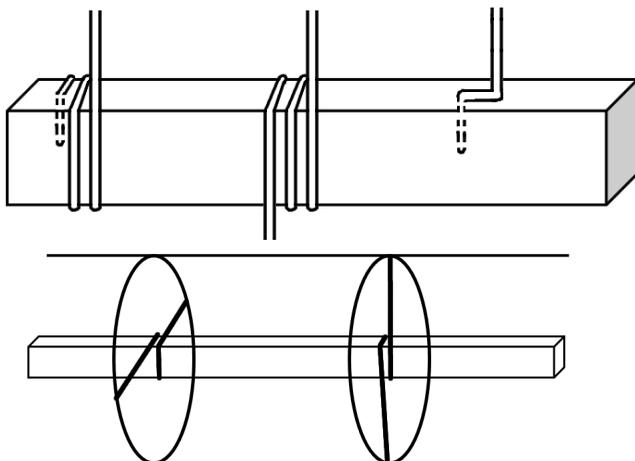
### ② 針金をまげる・切る

緩いカーブは手で、角度を付けたいときはペンチで曲げる。

切るときは、切り込みを入れて少し曲げてやるという方法があるが、ワイヤーカッターを使ったほうが断然よい。細張りは束で一気に入ると時間がかからない。

### ③ 支柱に針金を固定する

針金を支柱に固定することで、針金が揺れないようにする。電飾をしたときに針金や支柱が陰にならないよう十分に間隔をとる。



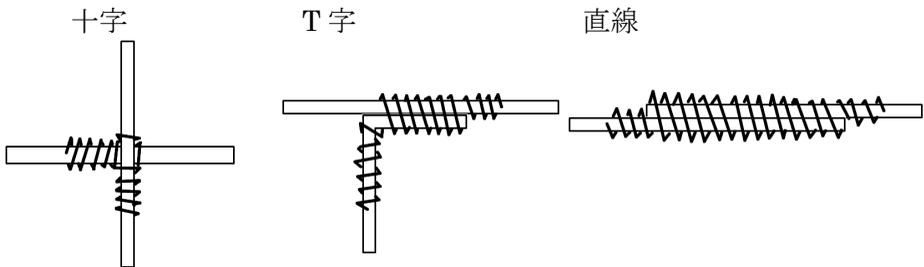
#### ④格子を作る

ほとんどは四角形で作る。正方形や平行四辺形にするときれいに仕上がる。基本的には、曲線が急なところは密にし、緩やかなところは疎にする。ただし極端に密に、または疎にしないようにする  
1つの交点に3本以上針金が重ならないようにする。

#### ⑤針金同士を固定する

細針を使って針金同士を固定する

<例>



#### ⑥球体を作る

いろいろな形に応用することができる 地球の経線と緯線のように作る。

#### ⑦武器を作る

針金を完璧に伸ばすことが重要

直線命！！

細くなることが多いので電飾ができるように注意する。

## ⑧頭を作る

行灯の中で最も重要な部分。できれば顔の針金を作った人が紙貼り、墨入れまでやってしまうとうまくできる。

普通は本体と別々に作り、後から接合する。その際サイズに注意を！！

顔は特に難しい部品。後ろのページに設計図つけたから参考にするように！

## ⑨手を作る

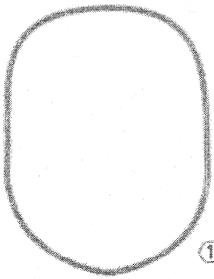
自分の手をよく観察し（手に格子の線を書いてみるとよい）、肉の付き方を表現することが重要。それぞれの指に特徴を付ける。紙貼りが難しいので紙を貼りやすいように格子を作る。

指の関節の部分で輪を作り、指の横のラインを作り、全体を作っていく。顔同様、後から接合することが多い。

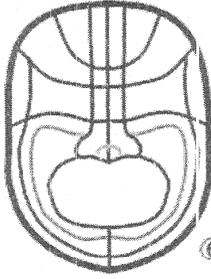
何か聞きたいことあったら気軽に3年4組窪田へ

↓写真くらいなら「行灯職人への道」へ↓

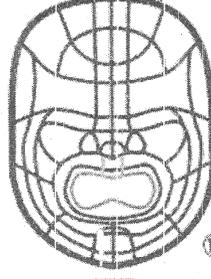
<http://www.satsukita-andon.com/>



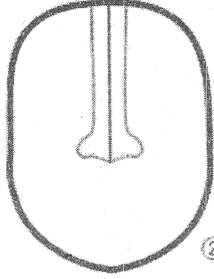
①



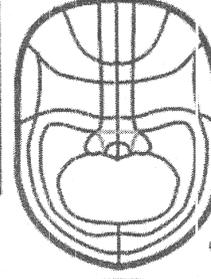
⑥



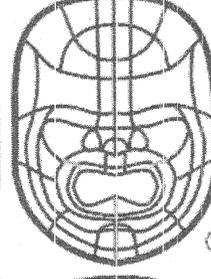
⑪



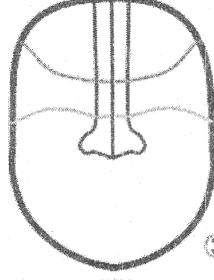
②



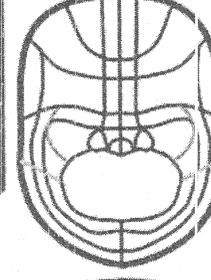
⑦



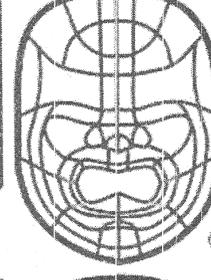
⑫



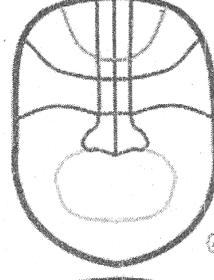
③



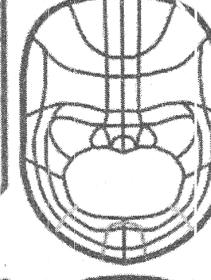
⑧



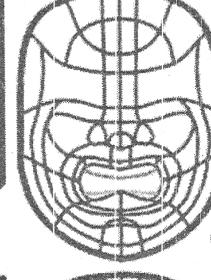
⑬



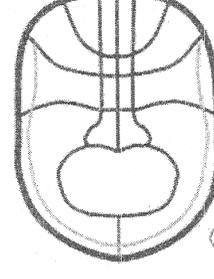
④



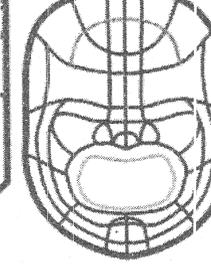
⑨



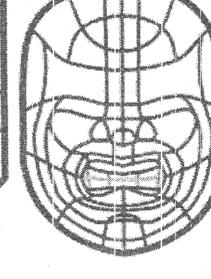
⑭



⑤



⑩



⑮

